

1. 開催日 2022年 8月 18日 (木)

2. 開催場所 NCV大会議室

3. 委員出席

委員総数 6名

出席委員 4名

出席委員 伊藤美由紀、嶋貫紘斗、吉田智之、石井里歩

放送事業者側出席者 伊藤優子 (取締役米沢センター長)

金子真也 (米沢副センター長)

松田典子 (米沢センターコンテンツ制作課
ディレクター)

須貝 崇 (米沢センターコンテンツ制作課係長)

渡部剛士 (CCSスタジオ 専務取締役)

金 順治 (CCSスタジオ 制作部長)

鈴木朗子 (CCSスタジオ 制作係長)

4. 議 題

1. 委嘱状交付
2. 会社代表挨拶
3. 御審議
4. 報告
5. その他

5. 議事の概要

1. 開会
2. 御審議

「エフエムNCV開局10周年

公開生放送@よねざわ紅花まつり」

7月16日(土) 19:30~20:00

※エフエムNCV開局10周年の企画として、各市町のイベントに参加。第一弾は7月16日に開催された「最上川源流よねざわ紅花まつり」の現地から公開生放送を実施。エフエムNCVの10周年PRと、米沢に受け継がれる紅花にまつわる文化の継承、地域の賑わい、そしてコロナ禍に打ちあがる花火の模様を FM&CATV-NCV9chの同時生放送でお伝えし、地域に元気を届けました。

3. 報告

8月3日(水)線状降水帯による大雨で、山形県内に大雨特別警報が発令。避難を呼びかける緊急放送を実施。委員からのご意見として、各地区の災害の程度が知ることが出来る細やかな情報こそ知りたい情報。聴取者投稿などを活かしてはとのご提案有り。

4. その他

6. 審議内容

A委員

- ・米沢の紅花の取り組みは知らなかったが、市長などの出演でその歴史を知ることができた。
- ・番組を通して、紅花の認知度が上がったのではないかと思う。

B委員

- ・紅花そのものの色や形状は知っているが、紅花染めとなると色や染物としての物がイメージできなかった。視覚的補足があると良い。
- ・放送内容は良かった。

C委員

- ・ラジオで花火の中継を行うと聞き半信半疑だったが、観衆の歓声や花火の打ちあがる音との相乗効果で情景がイメージ出来た。

D委員

- ・ラジオでの花火中継は意外と臨場感が伝わり良かった。
- ・紅花栽培地区の住民やイベントに訪れた子ども達のインタビューも有り、次世代へつなぐ文化として良い内容だった。
- ・開局10周年のPRを狙いとした地域イベントへの参加は適切だと思う。

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容

視覚的情報を補うコメントを意識する

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

2022年 8月 24日 (水) FM生放送で公表

2022年 8月 24日 (水) 自社ホームページに掲載

9. 次回の番組審議会開催予定

次回は2022年11月 17 (木) に開催予定